

目次

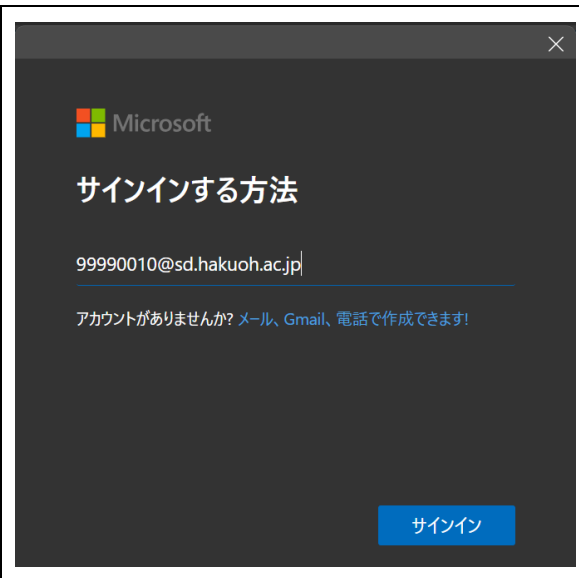
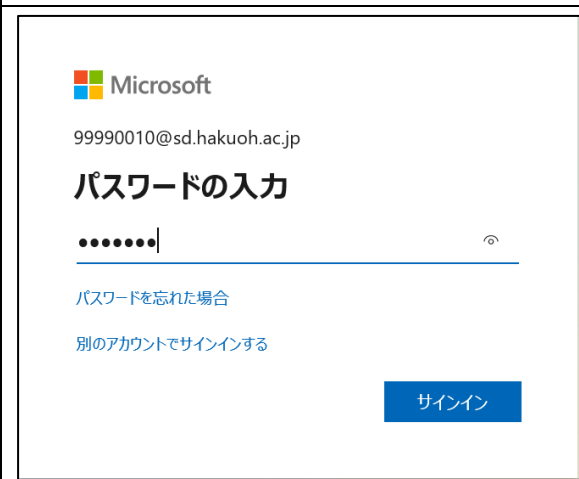
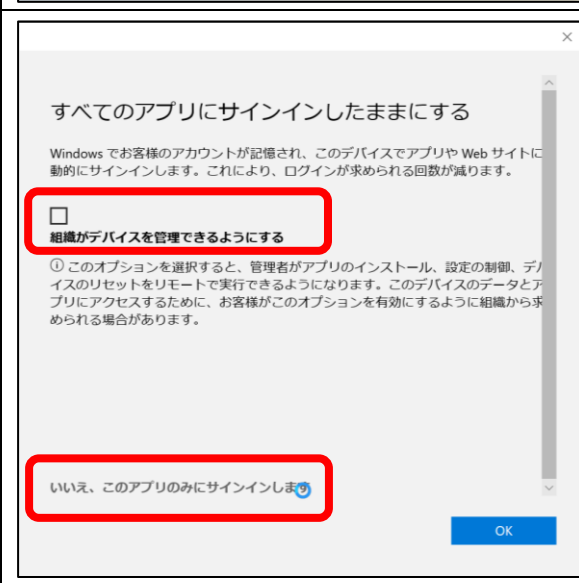
- 1. 使い始めるための手順..... 1
- 2. 便利な機能..... 7

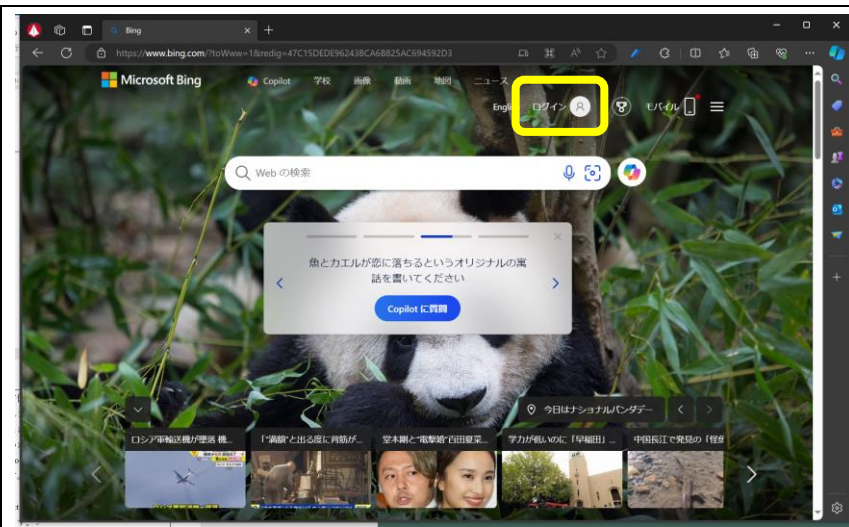
1. 使い始めるための手順

Windows であれば、Microsoft のブラウザ「Edge」が皆さんのパソコンにもインストールされています。この Edge には、実は ChatGPT-4 の技術が搭載されています。本学では Microsoft のライセンスを保有しているため、チャットのデータを学習に使わずに利用することが可能です。

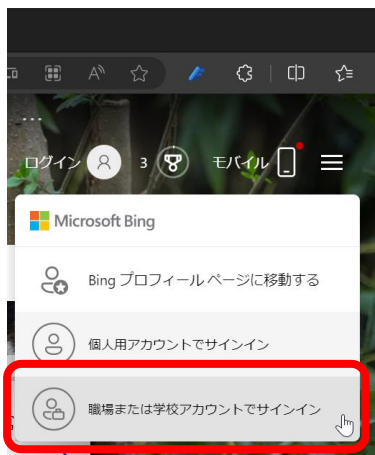
その使い方を簡単に説明します。

	<p>まずは最新の Edge をダウンロードやアップデートしましょう。(すでに最新版の場合はスキップしてください)</p> <p>ダウンロードができたらインストールします。</p>
	<p>Microsoft Edge を立ち上げ、Edge に白鷗大学の M365 アカウントでサインインします。</p> <p>過去に一度もサインインしたことがない方は「新しいアカウントの追加」の状態から「サインインしてデータを同期」をクリックします。</p>

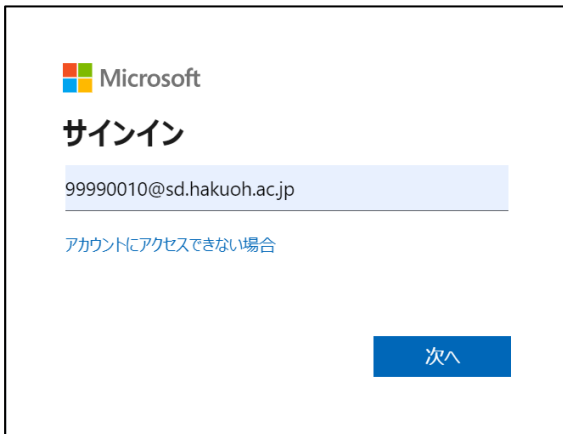
	<p>サインインのアカウントを入力し「サインイン」をクリックします。</p> <p>学生は 学籍番号@sd.hakuoh.ac.jp となります。</p>
	<p>パスワードを入力し「サインイン」をクリックします。</p>
	<p>「組織がデバイスを管理できるようにする」のチェックを外し、「いいえ、このアプリのみにサインインします」をクリックします。</p> <p>Edge にサインイン出来たら https://www.bing.com にアクセスします。</p>



アクセスしたら、画面上部右側の「ログイン」をクリックします。



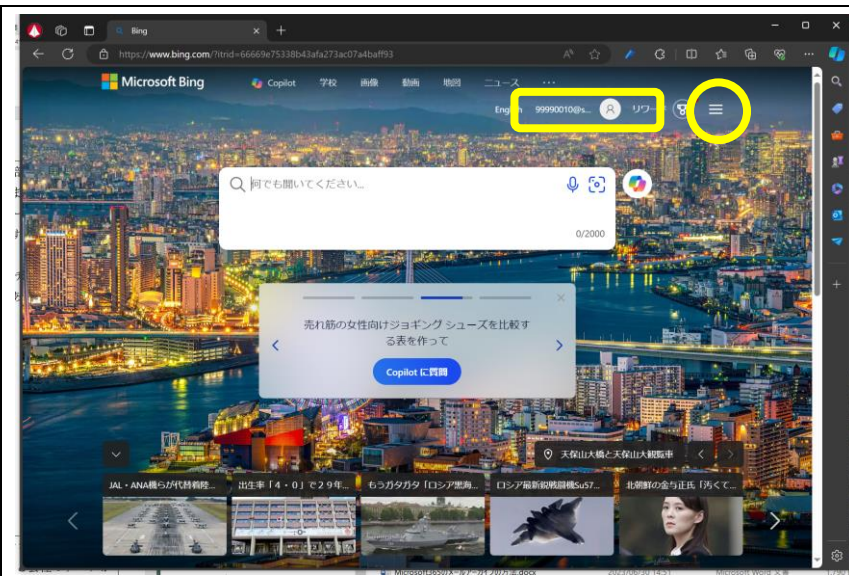
候補が表示されたら「職場または学校アカウントでサインイン」をクリックします。



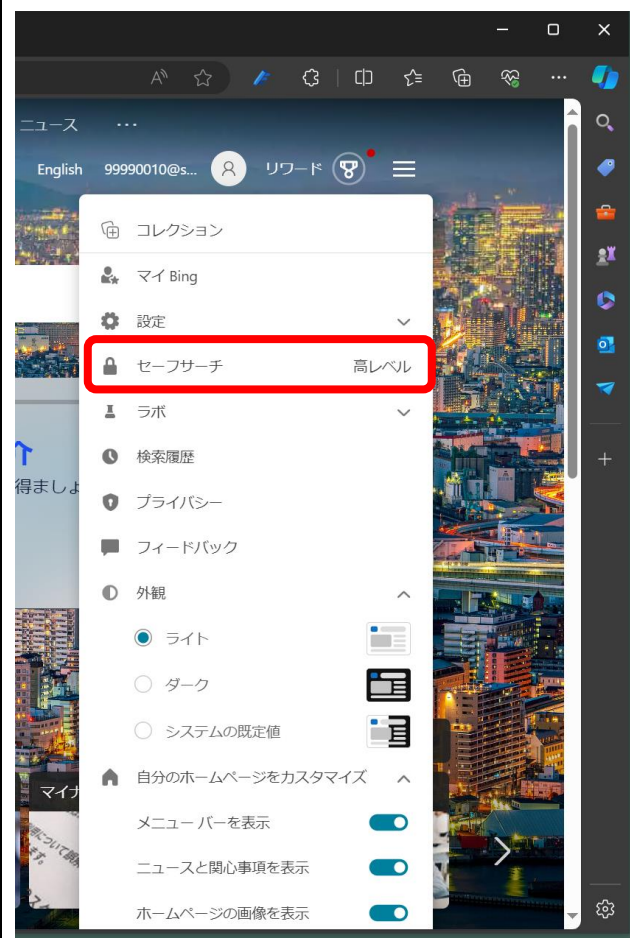
サインインする方法の画面では、自身の職場または学校アカウント 学籍番号@sd.hakuoh.ac.jp などを入力し「サインイン」をクリックします。



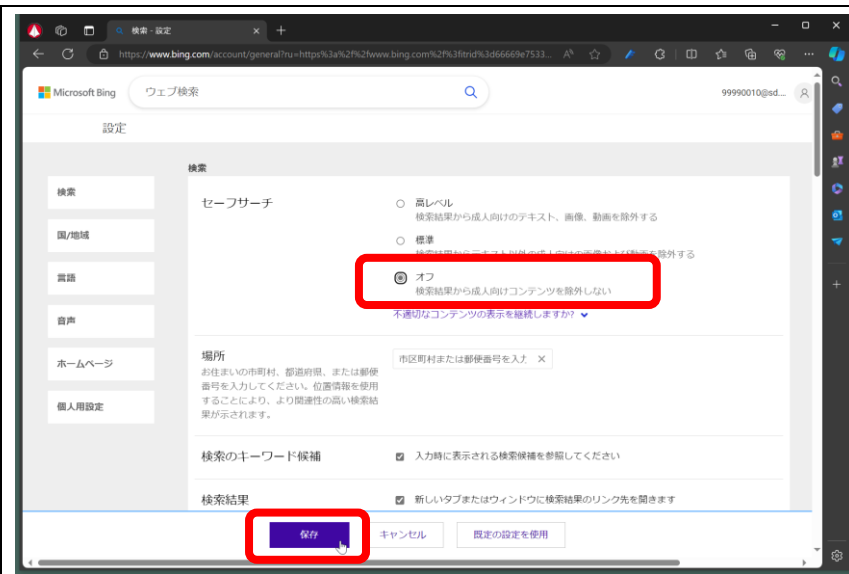
パソコンやMicrosoft365にログインするパスワードを入力し「サインイン」をクリックします。



ログインでき画面上部右側に自身のアカウントが表示されました。
Copilot を強力に使うには、セーフサーチをオフにする必要があります。
右上の「≡」をクリックします。



表示されたメニューの
「セーフサーチ 高レベル」をクリックします。



セーフサーチの「オフ」を選択し、画面下部の「保存」をクリックします。

セーフサーチをオフにするには、年齢の確認が必要です

ウェブサイトによっては、未成年者には好ましくない成人向けのコンテンツが含まれている場合があります。

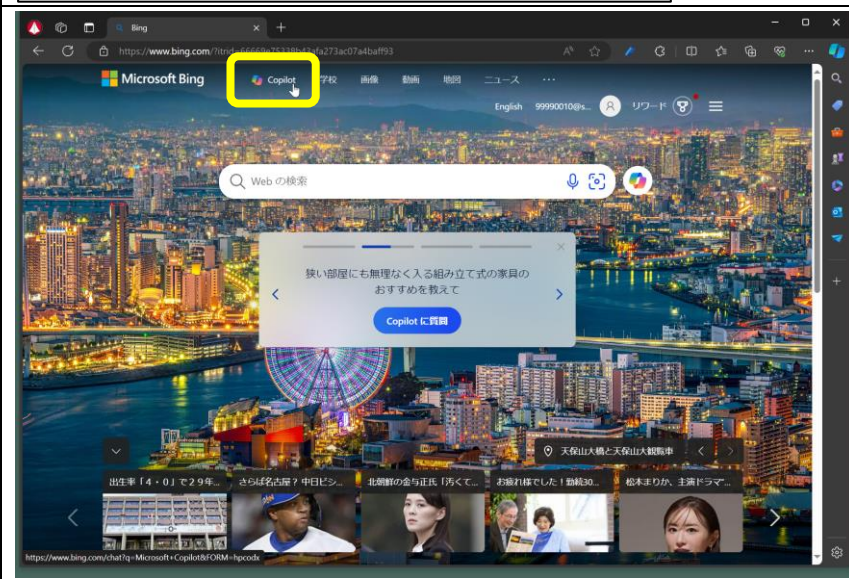
セーフサーチをオフにすると、成人向け、または性的なコンテンツが検索結果に含まれます。18歳以上で、居住地における成人年齢に達している場合のみ、[同意します]をクリックしてください。

所定の年齢に達していない場合、または操作を取り消す場合は、[同意しません]をクリックしてください。このボタンをクリックすると、[設定]ページに戻り、セーフサーチの別の設定を選択することができます。

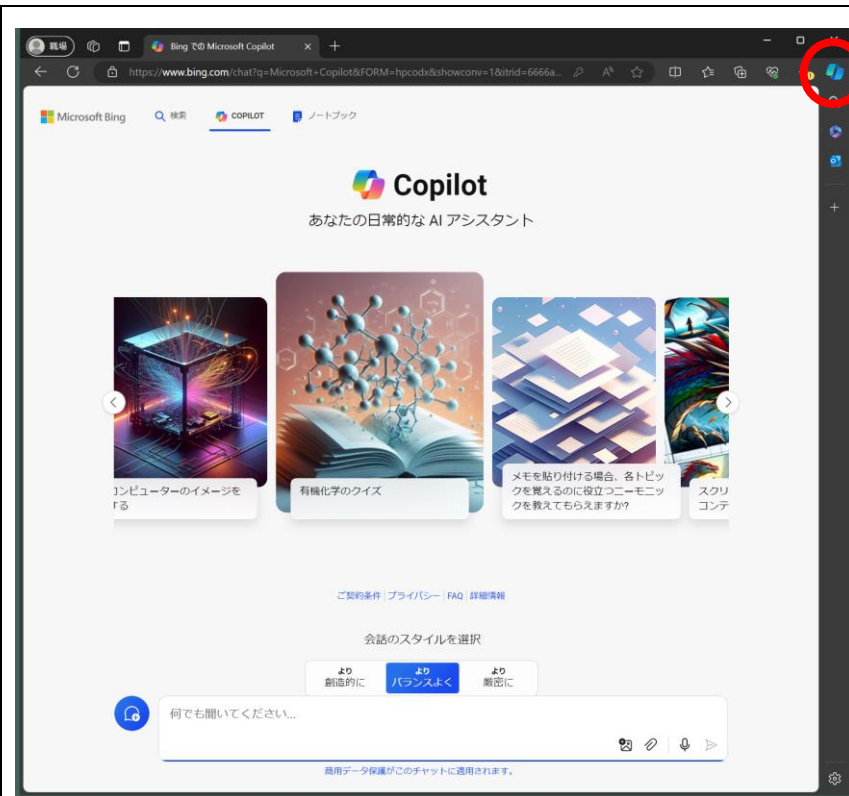
同意します

同意しません

年齢確認画面が表示されるので「同意します」をクリックします。



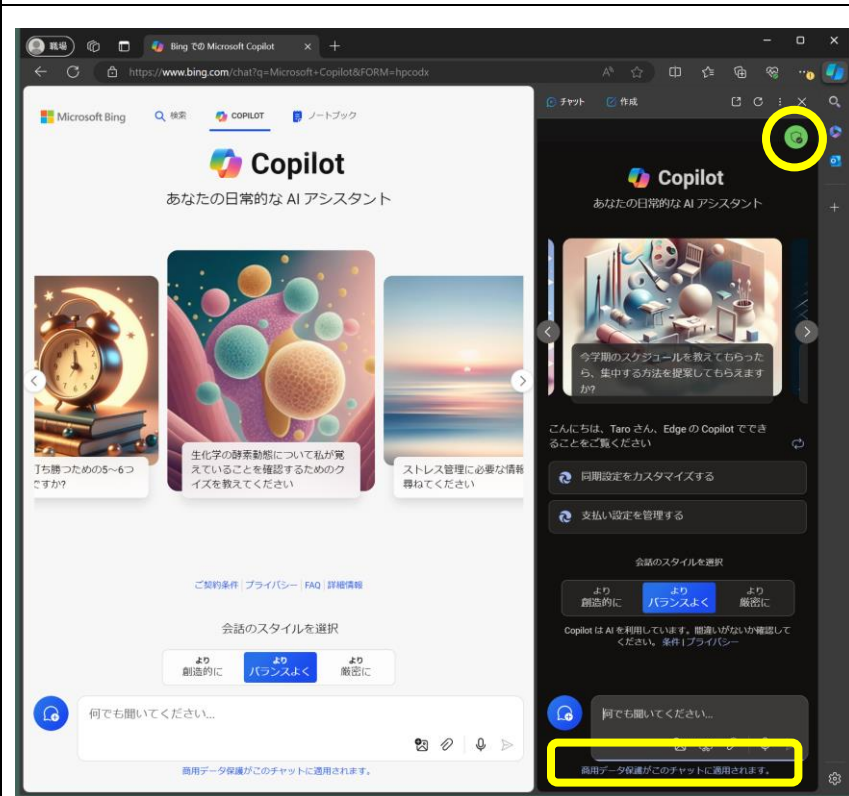
元の画面に戻るのので、画面上部の「Copilot」をクリックします。



Copilot の画面のチャット欄下部に「商用データ保護がこのチャットに適用されます。」と表示されています。

この状態であれば、チャットに入力した内容が AI の学習に使われることはありません。

また、右上の Copilot ボタンをクリックすると・・・



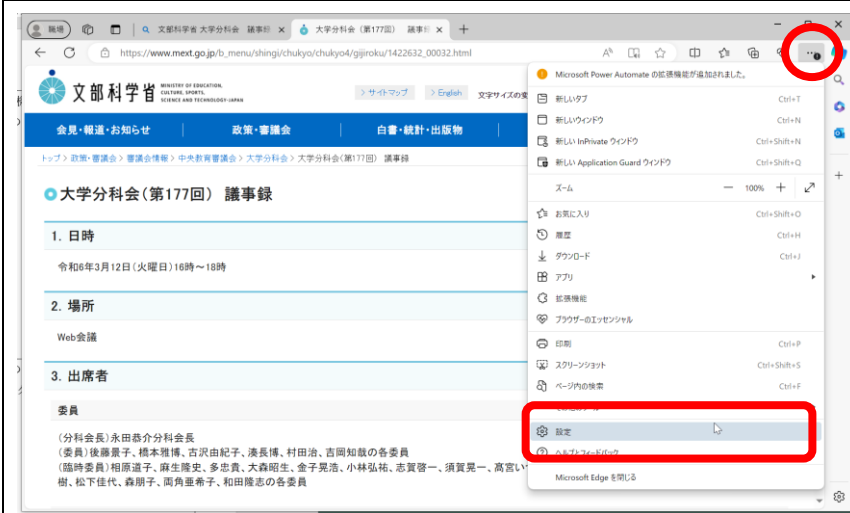
Edge に搭載されている Copilot も同様に「商用データ保護がこのチャットに適用されます。」となり、チャットの内容が学習に使われることはありません。

右上にもデータ保護のマークが表示されています。

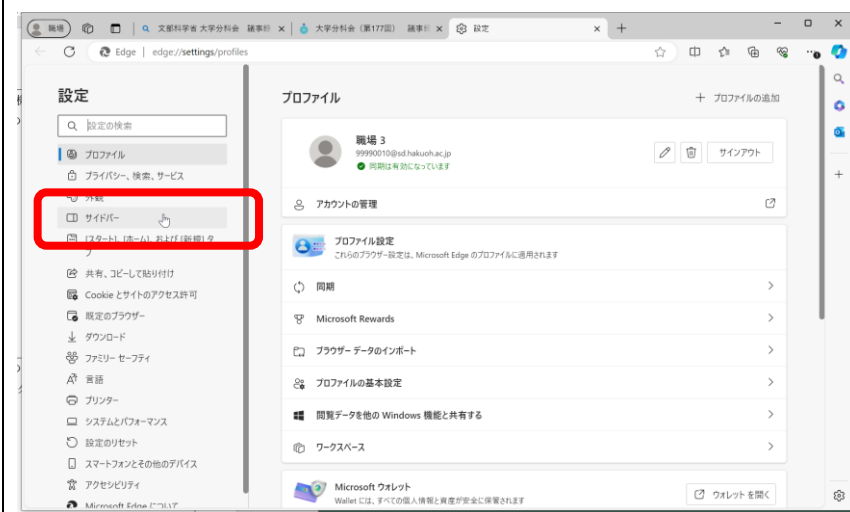
データ保護がなされていることから、安心して生成 AI をご活用ください。

もし「商用データ保護」が表示されていない場合は、「職場または学校アカウントでサインイン」をクリックしサインインすると、表示されるようになります。ご注意ください。

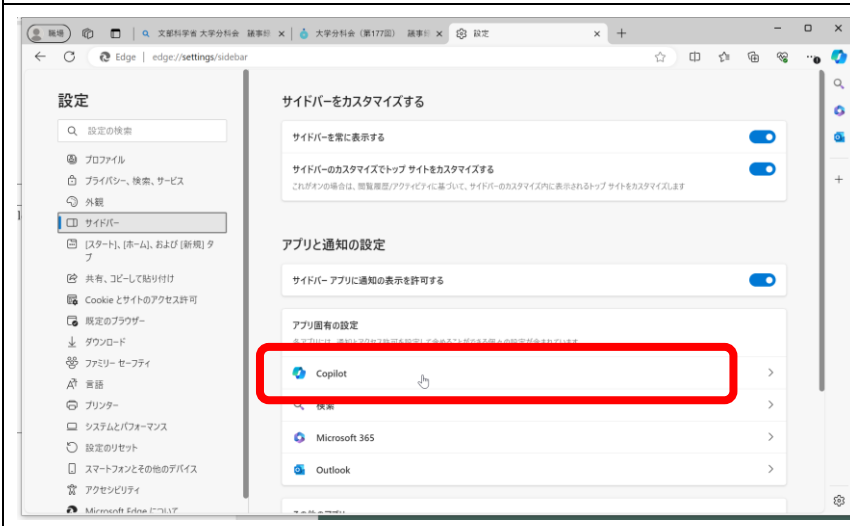
2. 便利な機能



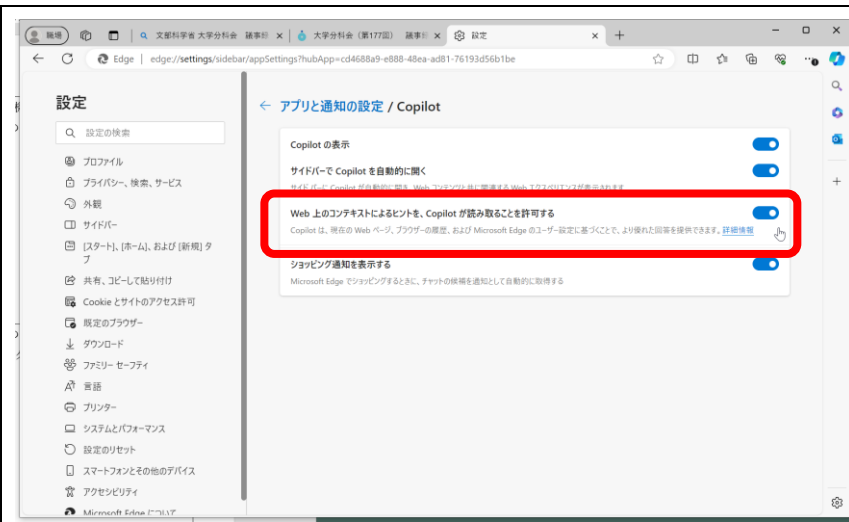
便利な機能の紹介です。
Edge の右上の「…」から「設定」を開きます。



Edge の設定画面から「サイドバー」をクリックします。



「Copilot」をクリックします。



「Web 上のコンテキストによるヒントを、Copilot が読み取ることを許可する」を ON にしましょう。

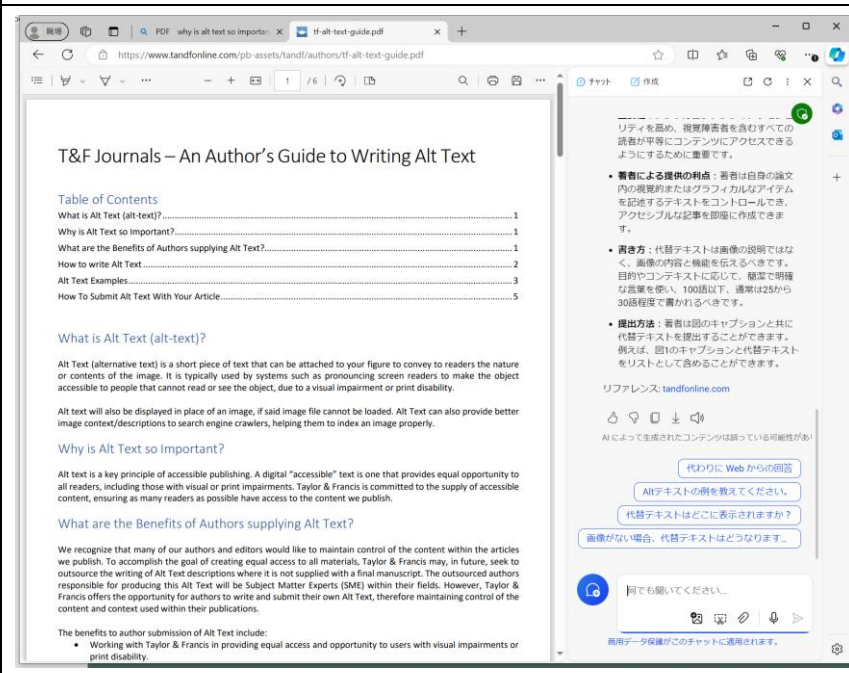
これを ON にすることで、Copilot が Edge で開いたページに関する対応が可能となります。



例1)

大学ジャーナル ONLINE のページを開き、チャットに要約を依頼すると、この様にまとめてくれました。

左下のアイコンをクリックすると、新しいトピックでチャット(質問)ができます。



例2)

英文の PDF を Edge で表示して、Copilot に日本語で要約を依頼すると、この様にまとめてくれました。

例えば英語が読めなくても、日本語に翻訳してくれたり要約してくれたりするので、臆せず情報収集が可能になります。

以上